

自在で厳密な管理システム

ページごとに設定できる公開スケジュールを搭載。
多階層の承認フローに対応し、承認が得られなければ公開は見送られます。
そして、ユーザー設定や権限管理も自由自在。公開された環境であれば、外部のクライアントなどを校正に招くことも可能です。



よりクリエイティブな
発想や作業に費やす時間を



tsumiki2.0 のような便利で作業効率をアップさせるツールが出現すると必ず問題になるのは、「効率だけを求めていたら、クリエイティブなことではできない」という議論です。たしかに制作上の制限という意味では、オリジナルでつくった方がはるかに自由度は高い。だからと言ってこうしたツールを拒絶することは、むしろクリエイティブから離れた発想だと思います。なぜなら「使えるものは使って作業効率を上げた方が、よりクリエイティブな発想や作業に費やす時間をつくれる」からです。tsumiki2.0 を駆使できれば、今よりも、一歩上を行くクリエイションを生み出せるようになるんじゃないかと思っています。

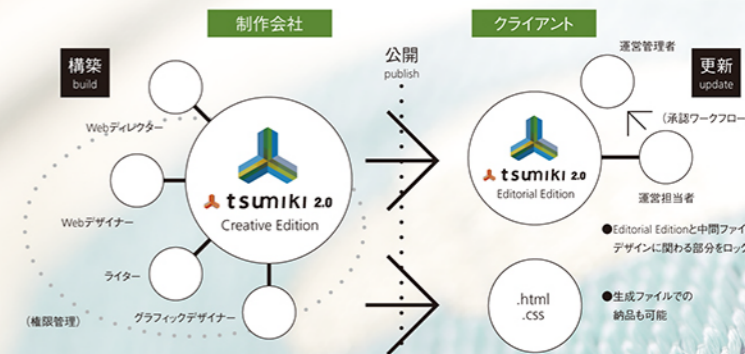
杉浦太一 株式会社 CINRA 代表取締役
大学在学中にさまざまなジャンルのクリエイターのコミュニケーションスペース「CINRA」を立ち上げ、卒業と同時に株式会社化。現在は Web サイトの企画や制作、クリエイティブや音楽にまつわる事業を行いながら、カルチャーサイト「CINRA.NET」を運営。その他、毎月の無料音楽イベント「exPoP!!!!」（渋谷 O-nest）の主催や音楽レーベル「CINRA RECORDS」などを展開。
<http://www.cinra.net/>

CINRA

長く付き合う “パートナー”としての資質

2つのライセンス形態に加えて、制作側が編集可能な箇所をコントロールできるので、安心・簡単に「構築」と「更新」の分離環境を提案。制作会社とクライアントをつなぐ、よきパートナーでありたいと考えています。

そして今後、モバイル端末専用ページの生成機能や携帯電話からのページ編集、外部システム (blog、カートなど) との連携など、“使える”機能を続々、搭載予定です。



tsumiki 2.0 の特徴

デザイナーがデザインに集中できる環境を

グリッドデザインをベースに、グラフィカルな発想でページを作成します。「ブロック」や「ユニット」といったパーツを組み上げて、デザインのスピード化を実現。また、テーマジェネレーターを使って、アレンジも含めた多彩な「テーマ」が作成・登録可能です。そして、リソースの管理、ブラウザチェック、インデックスの作成など、面倒な作業も簡単操作で行えます。CMSとして最大限のサポートを。



※画面は開発中のものです。

プロの仕事がしやすい環境を。
現場で培われたノウハウを活かして、制作会社の“手間”をtsumiki2.0が引き受けます。

全体的にすっきりとしたデザインで使いやすく、クライアントや代理店の担当者、サイト制作に対して敷居が高いと感じている初心者の方にもオススメできると思います。プロにとっても、オリジナルのデザインを「テーマ」として登録してアレンジを加えたり、あるいは自分で制作した CSS ファイルを読み込むこともできるので、デザインの自由度も高いですね。また、モバイルページの制作ツールが追加予定とのこと。モバイルサイトを制作する機会も多いのですが、機種の違いなどにより検証にも手間がかかります。今後、こういった面倒な作業が tsumiki2.0 を使用することで省略できたらうれしいですね。

えとうゆうこ 株式会社ピクルス デザイナー
(株)ピクルスでは、Flashを使った広告キャンペーン系の Web サイトなどを多数制作し、企画提案から撮影、デザイン、実装まで幅広く手掛けている。えとうさんはデザインの専門学校を卒業後、2009年4月、同社に入社。
<http://www.pickles.tv/>

Pickles

サイト制作に対して敷居が高いと感じている方にもオススメ

tsumiki2.0 では、サイトマップとは別に構成が視覚的に確認できるため、サイト全体をイメージしやすくなります。サイト設計や情報整理をデザインと平行して行うことも可能です。また、ページごとにテーマアレンジを設定できるので、マークアップを固定しておいてページ単体での例外レイアウトにも対応できるのは大変ありがたいです。なんと言っても、細かい権限管理や公開スケジュール設定が出来るため、更新管理業務のための新しいシステム作成が不要です。ページの静的・動的生成に関わらず、ページレイアウト済みのテンプレートを社内管理している Web 製作会社には最適なのではないのでしょうか。

村田憲嗣、佐々木京子、加茂雄亮 株式会社ロクナナ
(株)ロクナナでは、制作事業とともに「Flashの学校 ロクナナワークショップ」にて Web クリエイターを対象に実践的な内容の講座を開講。解説書の著者自身が Flash コンテンツの組み立て方や、さまざまな制作のノウハウ、Tipsなどを伝授する。加茂さん(写真右)の新刊書籍「ActionScript 3.0 エラーアカバズ」が好評発売中で、ActionScript 使いの方なら必携の1冊。
<http://www.rokunana.com>

67WS
ロクナナワークショップ

更新管理業務のための新しいシステム作成が不要です

